

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	市民協働推進課
会議名 (審議会等名)	平成 29 年度 第 1 回 嬉野市男女共同参画審議会		
開催日時	平成 29 年 4 月 18 日 (火) 14:00～16:00		
開催場所	嬉野市役所 塩田庁舎 3-2,3-3 会議室		
傍聴の可否	○ 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委 員	南委員、水山委員、嬉野委員、辻田委員、諸岡委員、森委員、松尾委員、中島委員、藤山委員、波田委員、江口委員	
	事務局	総務企画部長、市民協働推進課長及び同課副課長	
	その他		
会議の議題	1. 開会 2. 嬉野市総務企画部長あいさつ 3. 審議会会長あいさつ 4. 講話「嬉野市の計画策定にむけた留意点」 講師 佐賀大学大学院学校教育学研究科教授 佐賀県立男女共同参画センター（アバンセ）事業統括 上野 景三 氏 5. 協議事項 (1) 市民意識調査結果報告について 6. その他 (1) 次期行動計画策定スケジュールについて 7. 閉会		
配布資料	・ 嬉野市の計画策定にむけた留意点 ・ 男女共同参画に関する市民意識調査 調査概要 ・ 嬉野市男女共同参画行動計画（第3次）策定スケジュール（案）		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	市民協働推進課
議 題	4. 講話「嬉野市の計画策定にむけた留意点」 講師 佐賀大学大学院学校教育学研究科教授 佐賀県立男女共同参画センター（アバンセ）事業統括 上野 景三 氏		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・平均寿命が延びてきたことによって、社会のつくり方が大きく変わってくる。 ・人口ピラミッドでは、①女性が長生きする。②団塊ジュニアのジュニアがいなくなる。③九州各県は、全国平均よりも人口減少が早く進む→それぞれの自治体に応じた計画が必要。 ・若年女性に対して、地元に残って住み続けたいと思ってもらえるような自治体づくり、まちづくりをもっと考えていかなければならない。 ・次期計画には、「女性活躍推進法」を盛り込んでいく。 ・自治体として、LGBTや男性問題についてどう取り組むか。 ・シングルマザーや離婚世帯が増え、家族形態の大きな変化により、性別役割分業意識の質問（例えば「男は仕事、女は家庭」）がどれだけ有効性があるか。重要な問題が見えなくなっているのでは。 ・20～39歳の女性が流出してしまわないよう、この年代がどういう気持ちでいるか、どんな悩みや課題をもっているか何らかの手立てを男女共同参画行政としてやっていかなければならない。 ・中学生にとって男女共同参画社会は当たり前の世代だが、一方、SNSや恋愛ゲームなど意外なところでスマホ世代は深刻な被害を受けていると推測される。どのように被害を食い止めていくか考えなければならない。 ・男女共同参画の問題だけではなく、空き家問題、病院問題、個人情報の問題などと深く結びつけながら事態の深刻さに対応していき、次期計画に取り入れるべきではないか。 ・いろんな観点を盛り込むことによって、5年後、10年後、そして今の中高生たちがここに住みたいと思えるような計画づくりが必要。 		
審議経過	事務局	上野教授に質問はありませんか。	
	委員	先生の話聞いて、大変な事態だと思った。それを計画に盛り込むためには、相当いろんな情報を収集しないと簡単にはできないと感じた。	
	講師	学校の先生たち、養護の先生とかいろんな先生から話を聞かれるのがいいと思います。	

審議経過	副会長	中学生の意識調査は非常に大事なことだと思う。計画を見直していく上で、中学生たちの考え方を根底に置いておかないと、とても先に進めるものではないという気がする。今から集約できる範囲でもアンケート調査を行い参考にしていけたらと思う。
	事務局	中学生に対するアンケート調査は毎年行っている。昨年度も意識調査を行っており、その結果は、今回はお出しできないが、次回お出ししたいと考えている。
	会長	若年女性にスポットを当てないと、いろんな意味で男女共同参画が推進できないという話について、重要な指摘を受けたと思っている。デート DV の授業を中学校でやらせていただいたが非常に良かった。翌年も継続してやりたかったが、1年だけしかできなかった。もう1つは、リベンジポルノについての相談が各女性相談所に寄せられており、特に福岡県では大問題になっているが、嬉野市にはその相談が1件も寄せられない。嬉野には被害者が声を上げられるような条件が整っていないのであろうと思う。入口がないとそこに入っていけないし、計画にどうやって盛り込んでいけばよいか考える。また、シングルマザーの問題では、シングルマザーの子どもたちのためのプログラムの開催チラシの配布依頼をある関係団体に依頼したところ、本人たちは大変神経質になっているとの理由で断られた。本人たちは、自分がシングルマザーであることに対する偏見や引け目を感じている。シングルマザーに対する働きかけについて、計画にもっと盛り込まれるべきであり、大きなポイントだと思う。
	副会長	DV、デート DV の相談をするところが町の中にあっても、誰かに見られるかもわからない、情報が漏れるかもわからないという怖さもまだ社会情勢の中にあると思う。
	会長	性に関わる問題は、地元ではなかなか出てこない。
	副会長	近隣市町で相談できる方法もあったらいいと思う。
	委員	嬉野市は学校教育が進んでいて、命の教科書を作っている。スマホとかいろんなことを授業の中に取り組みでいらっしやるので、その辺からでも入っていける糸口が少し見えるのではないかなと思う。
	委員	研修会に行き、福岡県の話聞いていたら、SNS 問題、シングルマザーの問題をたくさんの NPO 法人や個人で立ち上げた団体が取り

審議経過		<p>組んでおられることが分かった。福岡県のコンビニのトイレには、家庭内暴力やデート DV に関する問い合わせ先などの情報が貼ってある。女性だけが見る場所に助けを求める SOS の電話番号などが貼ってある。情報を伝えにくいと言うけれど、伝える努力を結構されていると思った。チラシを配布する行為は、もらいにくいし、伝えるにくいし、チラシを手渡しすることによって差別感覚で見られていると相手に思われたくもないから、対象者への配布を頼まれても断る人もいるのではないかと思う。市のトイレの中にも置いてあるが、地域全体の中で広く該当者に知ってもらうためには、コンビニやスーパーなどのトイレは情報発信に使えると思った。</p> <p>デート DV に関しては、SNS などで自分の情報が拡散してしまうことについて、学校では教育講演会などで、携帯会社社員に依頼し SNS の危険性を早く知ってもらうための教育を親子対象に行っているところがある。</p> <p>会長 市民意識調査の質問も少しずつ退化しているところもあるが、この辺を意識した違う形の調査を行っているところがありますか。</p> <p>講師 全国はわからないが、佐賀県内を見た時にはない。</p> <p>会長 家族形態の変化で、シングルマザーのほかに家族形態とは。</p> <p>講師 父子家庭やステップファミリー(再婚家族)。ステップするときには、子供側が荒れたりする。</p> <p>会長 大きな課題を先生から投げられた。</p> <p>副会長 平成 29 年度は行政嘱託委員に 1 名女性が誕生した。また、コミュニティセンターの事務局長も 1 名女性が誕生した。少しずつではあるが、これから変わっていくと思う。</p> <p>会長 市役所では、しばらく女性の課長がいなかった。今年度、2 人女性課長が誕生した。</p>
その他		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	市民協働推進課
議 題	5. 協議事項 (1) 市民意識調査結果報告について		
内 容	<p>第3次行動計画を策定するための基礎資料として平成28年8月から9月にかけて実施した市民意識調査の調査概要及び調査対象者の属性について、「嬉野市男女共同参画に関する意識調査報告書」を用いて事務局が報告。</p> <p>また、過去2回の調査（平成19年、平成23年）及び今回の平成28年調査を比較するために作成した資料「男女共同参画に関する市民意識調査 調査概要」を配布。</p>		
審議経過	事務局	質問や意見はありますか。	
	会長	調査をコンパクトにまとめられているが、結果はどうだったか。	
	事務局	<p>回答が、「平等になっている」「賛成」の割合の中には、「<u>どちらかといえば平等、賛成</u>」といった分も含めているので、前回調査より低くなっているものもあるが、はっきりと「平等である」「賛成である」と回答された分の数字だけを見れば、意識は高くなったと感じている。</p>	
その他			

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	市民協働推進課
議 題	6. その他 (1) 次期行動計画策定スケジュールについて		
内 容	資料「嬉野市男女共同参画行動計画（第3次）策定スケジュール（案）」について、事務局説明。		
審議経過	事務局	<p>第2次行動計画では、基本目標4つの柱を掲げて推進してきた。今回の審議会では、今回の講話の内容及び委員の皆さんの意見を取り入れながら第3次計画の大枠となる基本目標、重点目標を協議していただきたいと思います。</p> <p>第3次の基本目標をどういう柱建てにするかについては、国・県の計画を参考にしながら、会長と相談して今回の審議会にて提案したいと考えています。</p> <p>また、中学生に対するアンケート調査の報告もさせていただきたいと考えています。</p>	
その他			